

生きている白山に学ぶ水と緑と防災 白山砂防通信



SABO は
世界の共通語

2015.6月号
VOL.31



土石流災害



地すべり災害



がけ崩れ災害

みんなで防ごう土砂災害

6月は土砂災害防止月間です！

地球温暖化に伴う気候変動により、熱帯低気圧の強度が増大するとともに、大雨の頻度も増大する可能性が高く、土砂災害の増加、激甚化が懸念されます。国土交通省では、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に昭和58年より6月を「土砂災害防止月間」と定め、土砂災害防止のために全国统一防災訓練や全国の集いなど、さまざまな取り組みを実施しています。

土砂災害防止月間中の行事案内

土砂災害防止月間 広報キャラバン

6月1日(月)～5日(金)

広報車による県内巡回や広報啓発
チラシなどを配布

くらしを守る砂防展

小中学生から募集した土砂災害の防止に関する
絵画・作文、防災事業などに関する
パネルを展示

6月7日(日)～14日(日)

石川県庁 19階展望ロビー

6月15日(月)～21日(日)

道の駅織姫の里なかのと(中能登町)

6月22日(月)～28日(日)

道の駅しらやまさん(能美市和佐谷)



いざという時のために
防災訓練は
大切なんだね

平成27年度手取川水系砂防・地すべり対策事業

平成27年度の手取川水系砂防・地すべり対策事業は、手取川下流域を土砂災害から守るために対策事業をすすめていきます。



① 中ノ川砂防堰堤群改築
なかのがわさほうえんていぐんかいちく

事業概要 -
中ノ川砂防堰堤群では、大規模土砂災害に備え、中ノ川砂防堰堤群(6基)の嵩上げ等の改築を行い、機能保全と土砂調節機能の強化を図ります。



② 桑島地区土石流対策
くわじまちくどせきりゅうたいさく

事業概要 -
手取川水系牛首川の左岸に位置する土石流危険渓流「桑島裏谷」は、想定氾濫区域内に人家23戸、公民館、診療所などの保全対象があります。渓流の上流部には不安定土砂が堆積しており、土石流が発生した場合には、保全対象に甚大な被害が発生します。
このため、土石流対策として土石流堆積工の整備を行います。



③ 市ノ瀬砂防堰堤補強対策
いちのせさほうえんていこきょうたいさく

事業概要 -
市ノ瀬砂防堰堤は、上流の別当谷、甚之助谷、細谷等の荒廃支川の合流部に位置しており、下流には、ビジターセンター、白山温泉等保全対象が多くあります。
このため、大規模土砂災害に備え、嵩上げ等の改築を行い、機能保全と土砂調節機能の強化を図ります。



④ 赤岩砂防堰堤群改築
あかいわさほうえんていぐんかいちく

事業概要 -
昭和9年の手取川大水害では、市ノ瀬地区において天然ダムが形成され、下流の白峰地区等に甚大な被害をもたらしました。このような大規模土砂流出に伴う河道閉塞対策として、中流部にある赤岩砂防堰堤群のスリット化等の改築を行い、土砂調節機能の強化を図ります。



⑤ 柳谷中流砂防堰堤群
やなぎだにちゅうりゅうさほうえんていぐん

事業概要 -
柳谷は、溪岸の崩壊及び浸食が著しく、河床には過去の土石流などによる不安定土砂が堆積しており、既設砂防堰堤の一部は損傷又は埋塞しています。柳谷中流部において溪岸崩壊地の浸食防止、河床不安定土砂の扞止（かんし）及び上流からの土石流を補足、減勢させるため、4基の砂防堰堤を整備します。



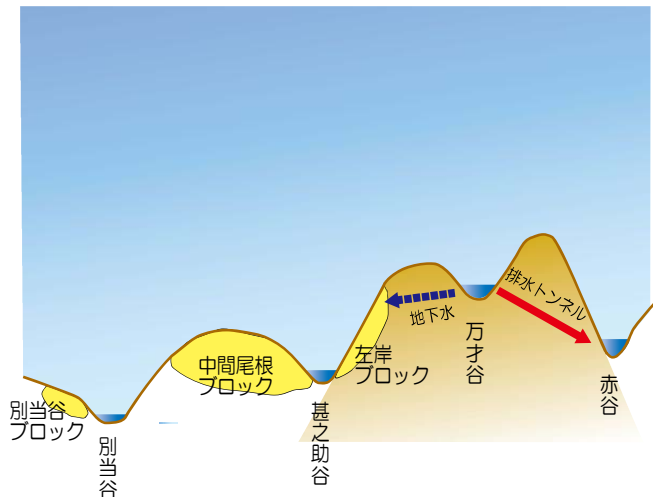
⑥ 甚之助谷上流山腹工
じんのすけだにじょうりゅうさんぷくこう

事業概要 -
甚之助谷では、昭和初期に建設された日本最古級の階段式石積み砂防堰堤の右岸袖部が損傷を受け山脚の浸食が進んでいます。大規模な崩壊、土石流が発生する危険があることから、早急に山腹対策工を行い山腹斜面の安定、既設堰堤の機能回復を図ります。



⑦ 甚之助谷地すべり対策
じんのすけだにじすべりたいさく

事業概要 -
甚之助谷地すべりは、手取川の源流域における大規模な地すべりで、現在も年間10cmを超える移動を観測しています。
土砂災害の防止を目的として地すべりの移動を抑制するために集水ボーリング、集水井、排水トンネルなどの地すべり対策を実施します。



白山砂防科学館

「生きている白山に学ぶ水と緑と防災」をテーマに白山の自然環境、災害の歴史、砂防事業の役割などをパネルや映像でわかりやすく解説しています。



私たちがご案内します！



永吉晃

白山砂防についてのお話ならおまかせ下さい！
百万貫の岩のお話や地滑り、プレートの話まで幅広くご案内致します。



山口幸一

しらみね自然学校で白峰の町並みや、自然散策のガイドをしてきました。白峰の自然、文化や逸話まで、白峰の事ならおまかせ下さい！

白山砂防科学館・見学のご案内

白山砂防科学館は自由に見学することができます。
また、団体見学の場合はご希望に応じ解説も致します。
詳しくは白山砂防科学館までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

白山砂防科学館 入館無料 (休館日：毎週木曜日)
TEL 076-259-2990 FAX 076-259-2991
Eメール hakusan-j@po3.nsknet.or.jp

何でも聞いて下さいね！



◆ 編集・発行 ◆

国土交通省金沢河川国道事務所
流域対策課

〒920-8648

金沢市西念4丁目23番5号

TEL 076-264-9913

FAX 076-233-9612

Eメール

kanazawa-ryutai@hrr.mlit.go.jp

「白山砂防通信」のバックナンバーは、白山砂防ホームページ (<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/hakusansabo/>) で閲覧できます。